

東日本大震災後の健康調査から見えてきたこと

大槌町 保健師による 全戸家庭訪問と 被災地復興

村嶋幸代・鈴木るり子・岡本玲子 [編著]

東日本大震災後の健康調査から見えてきたこと

大槌町 保健師による 全戸家庭訪問と 被災地復興

村嶋幸代・鈴木るり子・岡本玲子 [編著]



明石書店

A5判/並製/256頁

●定価 2,730円(本体2,600円+税)

東日本大震災により人口の1割以上を失うという甚大な被害を受けた岩手県大槌町。町からの依頼を受けて、震災から約1カ月半後、全国から集まった137人の保健師たちによる全戸家庭訪問が行われた。本書は住民の健康状態のチェックや相談活動を通じて得られた情報を整理・分析し、今後の震災被災者への支援と復興への提言をまとめたものである。

◆内容構成

はじめに

第1章 調査の発端と意義

第2章 大槌町の概要

第1節 被災前の大槌町の状況

第2節 被災後の大槌町の状況

第3章 調査の準備から報告会まで

第4章 全戸家庭訪問で行った調査の結果

第1節 人口移動

第2節 全戸家庭訪問による調査の分析からわかったこと

第3節 家庭訪問で見出された、
早急に対応が必要な者・支援の必要がある者の概況

第4節 大槌町民の復興への思い——フォーカスグループインタビュー

第5章 大槌町から学んだこと、復興への提言

第1節 医療・福祉・保健の被災状況と提言

第2節 生業の重要性と復興への提言 就業に関して

第3節 大槌町の仮設住宅の現状と課題

第4節 教育の重要性と復興への提言

第5節 母子保健

第6節 成人保健

第7節 高齢者保健

第8節 精神保健

第9節 総括：保健師活動の戦略として重要なこと
——町の復興に向けてのステップ

第6章 保健師活動に向けた提言

第1節 保健師活動の基盤となる家庭訪問——50日目に行う重要性

第2節 全戸訪問調査ボランティア保健師の学び

第3節 大規模災害(津波)に必要な保健師の教育・訓練と派遣方策

第7章 全戸家庭訪問におけるマネジメント

第1節 概要——参加者の学びを深め、町民や役場職員も学べるような工夫

第2節 衣食住

第3節 1日のスケジュール(平成23年4月30日(土)の1日)

大槌町 保健師による全戸家庭訪問調査(平成23年4月22日～5月8日)日報のまとめ
寄付者

全戸家庭訪問 参加者名簿

大槌町保健師全戸家庭訪問調査関連 報道記事一覧

編集後記

明石書店 TEL.03-5818-1171
FAX.03-5818-1174
〒101-0021 東京都千代田区外神田6-9-5
図書目録送呈 <http://www.akashi.co.jp>

ご注文方法

◎最寄りの書店へ、このチラシご持参の上、ご注文ください。
◎直送ご希望の方は、電話またはFAXで弊社へお申し込みください。
代金引き替え郵便でお送りします。代金は配達の方にお支払いください。
書籍代(本体価格+消費税)に加え、送料として一律300円かかります。

番線印

大槌町 保健師による全戸家庭訪問と被災地復興

東日本大震災後の健康調査から見えてきたこと

村嶋幸代・鈴木るり子・岡本玲子 [著]

定価(本体2,600円+税)

ISBN978-4-7503-3556-8

フリガナ
お名前

TEL

ご住所 〒

冊

明石書店

TEL 03-5818-1171

FAX 03-5818-1174